

会社の概要 (2013年2月28日現在)

商号 株式会社ティーツー
 英訳名 TAY TWO CO.,LTD.
 店舗名 古本市場、ブック・スクウェア、TSUTAYA、3Bee
 創業 1989年10月
 設立 1990年4月
 本社 岡山県岡山市北区今村650番111
 TEL (086) 243-8600
 東京本部 東京都品川区西五反田七丁目1番1号
 住友五反田ビル5F・6F
 TEL (03) 5719-4580
 代表者 代表取締役社長 堀 久志
 資本金 1,165,507千円
 従業員数 372名 パート・アルバイト1,388名

主な事業内容

古本、TVゲームソフト・ハード、CD、DVD等の販売・買取及びCD、DVDレンタル業務、Family Mart (コンビニエンスストア)の運営

役員 (2013年5月27日現在)

代表取締役社長 堀 久志 取締役(社外) 鍋 嶋 智 紀
 取締役 荒 井 薫 常勤監査役(社外) 武 田 由 隆
 取締役 寺 田 勝 宏 監査役(社外) 平 田 修
 取締役 藤 巻 淳 一 監査役(社外) 小 松 泰 夫
 取締役(社外) 大 谷 真 樹 監査役(社外) 近 藤 麻 紀

大株主 (2013年2月28日現在)

株主名	持株数	持株比率
株式会社ワイ・エイ・ケイ・コーポレーション	110,637 株	21.4 %
カルチャー・コンビニエンス・クラブ株式会社	77,601	15.0
株式会社山陰合同銀行	21,000	4.0
ティーツー従業員持株会	19,365	3.7
株式会社みずほ銀行	10,000	1.9
東京海上日動火災保険株式会社	10,000	1.9
大橋康宏	8,173	1.5
株式会社トマト銀行	8,000	1.5
株式会社中国銀行	8,000	1.5
株式会社アイシーピー	7,300	1.4

(注) 1. 当社は自己株式 (10,652株) を保有しておりますが、上位10名の株主から除外しております。
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

ホームページのご案内

当社のホームページで最新情報を発信しております。
 ぜひ併せてご覧ください。

●トップページ



<http://www.tay2.co.jp/>

●IR情報

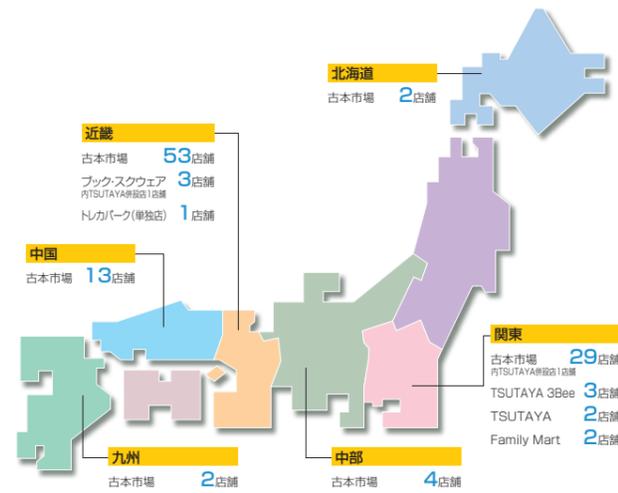


<http://www.tay2.co.jp/ir/index.html>

ティーツー

検索

店舗一覧 (2013年4月1日現在)

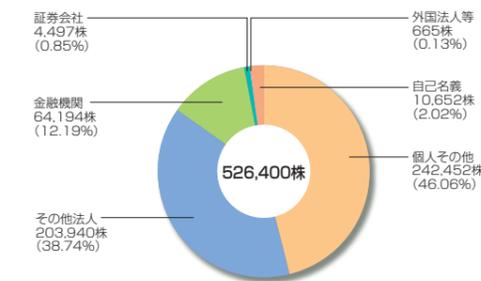


※各店舗の詳細につきましては、下記のURLをご参照ください。
<http://www.furu1.net/index.html>

株式の状況 (2013年2月28日現在)

■発行可能株式総数 2,000,000株
 ■発行済株式の総数 526,400株
 ■株主数 5,831名

所有者別株式分布状況 (2013年2月28日現在)



株主メモ

事業年度 3月1日から翌年2月末日まで
 定時株主総会 5月
 基準日 定時株主総会 2月末日
 期末配当金 2月末日
 中間配当金 8月末日
 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
 公告方法 電子公告により行います。
 ただし、電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 事務取扱場所 (郵便物送付先) 東京都江東区東砂七丁目10番11号 (〒137-8081)
 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎ 0120-232-711
 特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
 三井住友信託銀行株式会社
 (郵便物送付先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063)
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 ☎ 0120-782-031



株主の皆様へ

第23期報告書

(2012年3月1日~2013年2月28日)

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、当社は2013年2月期の決算を終えましたので、その概要をご報告申し上げます。
 当期におきましては、東日本大震災の復興需要等を背景に緩やかに景気回復の動きが見られ、2012年12月の政権交代後の経済政策への期待感から、株価の回復・円安基調への転換等明るい兆しが見られたものの、欧州債務問題や新興国の景気減速等、依然として厳しい状況で推移しております。当社グループが属する業界におきましても、家庭用ゲームからソーシャルゲームへのシフト、新刊書籍・コミック誌の発行部数減少、電子書籍化など外部環境の厳しさが増しております。

こうした環境の下、当社グループといたしましては、中期的な成長戦略の基本的な考え方として、複合ビジネスモデルを確立して安定的かつ継続的な収益構造を確立させること並びに当社グループの成長とともに社員も成長できる企業文化をつくることにより、長期継続的な成長と存続を実現すべく努力してまいります。

店舗運営におきましては、商材別の業界動向やトレンドの変化、お客様の動向に合わせた新規出店及び既存店舗のスクラップ&ビルド、大型改装を積極的に検討してまいります。また、より一層のコスト管理と業務効率化を進め、店舗のローコストオペレーション運営に向けて努力してまいります。

今後とも皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

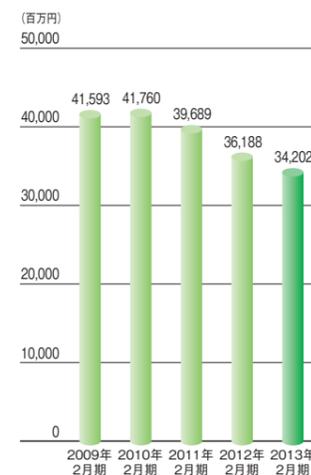
株式会社ティーツー



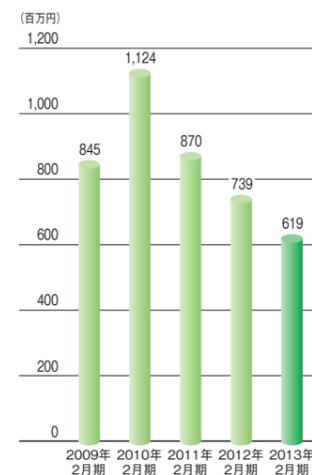
代表取締役社長
堀 久志

財務ハイライト(連結)

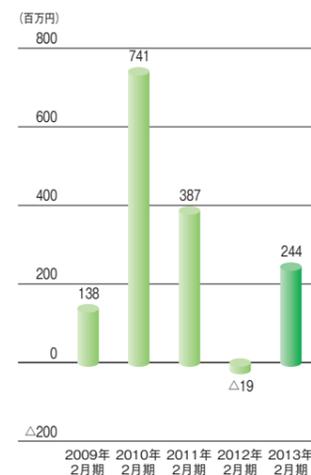
●売上高



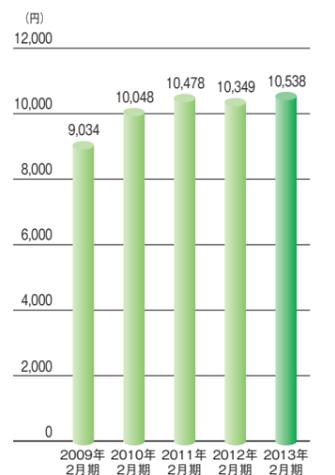
●経常利益



●当期純利益



●1株当たり純資産



※2012年2月期は連結決算しておりませんので、個別数値となります。

財務諸表

●2期比較損益計算書(個別)

(単位:百万円)

科目	前期 (2011年3月1日から 2012年2月29日まで)	当期 (2012年3月1日から 2013年2月28日まで)	増減
売上高	36,188	34,201	△1,987
売上総利益	9,547	9,281	△265
販売費及び一般管理費	8,806	8,640	△166
営業利益	740	641	△99
営業外収益	82	124	42
営業外費用	83	153	70
経常利益	739	612	△127
特別利益	28	6	△22
特別損失	647	64	△582
税引前当期純利益	121	554	433
法人税等	140	315	174
当期純利益	△19	238	258
1株当たり当期純利益	△37円/株	461円/株	

●2期比較貸借対照表(個別)

(単位:百万円)

科目	前期 (2012年2月29日現在)	当期 (2013年2月28日現在)	増減
流動資産	7,852	7,803	△49
現金及び預金	2,612	2,641	29
商品	3,907	4,259	351
その他	1,332	902	△429
固定資産	4,367	4,384	16
有形固定資産	1,558	1,540	△17
無形固定資産	284	307	23
投資その他の資産	2,525	2,536	11
総資産	12,220	12,187	△32
負債	6,853	6,710	△143
流動負債	3,423	3,303	△120
固定負債	3,429	3,406	△23
純資産	5,366	5,477	111
負債純資産合計	12,220	12,187	△32

※当社グループにおけるTWO-BASE株式会社の重要性が増したため、2013年2月期より、TWO-BASE株式会社を連結対象として連結決算としております。
※前期は連結財務諸表の作成を行っていないため、連結の前期数値、前期比は記載しておりません。

●連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期 (2012年3月1日から 2013年2月28日まで)
売上高	34,202
売上総利益	9,276
販売費及び一般管理費	8,672
営業利益	604
営業外収益	124
営業外費用	108
経常利益	619
特別利益	6
特別損失	65
税金等調整前当期純利益	560
法人税等	315
当期純利益	244
1株当たり当期純利益	473円/株

●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当期 (2013年2月28日現在)
流動資産	7,821
現金及び預金	2,655
商品	4,264
その他	901
固定資産	4,328
有形固定資産	1,540
無形固定資産	307
投資その他の資産	2,480
総資産	12,149
負債	6,711
流動負債	3,304
固定負債	3,406
純資産	5,438
負債純資産合計	12,149

損益計算書のポイント(個別)

売上については、年末年始商戦が振るわなかったことで前期と比べて減少いたしました。経費面では、業務効率化により支出を抑えたものの、新規出店に伴う費用を吸収できず、営業利益、経常利益で共に減益となりました。

また前期に計上しておりました資産除去債務損失やアイ・カフェ事業譲渡損失等の一過性要因による損失が当期にはなくなったため、当期純利益は前期と比べ約2億5,800万円増加いたしました。

貸借対照表のポイント(個別)

総資産に関しては、年末に発売された新ゲームハードの在庫や大型店出店等により商品の残高は増加しておりますが、金額において大きな変化はございませんでした。

また、新規出店、新業態開発、新規事業等のために借入金の実行を行ってまいりましたが、一方で返済も進んでいることから、負債においては若干の減少となっております。

このような結果、自己資本比率は43.9%から44.9%に若干改善しております。

●2013年2月期連結キャッシュ・フロー (単位:百万円)

科目	当期 (2012年3月1日から 2013年2月28日まで)
営業キャッシュ・フロー	926
税金等調整前当期純利益	560
減価償却費	499
棚卸資産増減額	△364
仕入債務増減額	113
法人税等還付	141
その他増減額合計	△23
投資キャッシュ・フロー	△558
財務キャッシュ・フロー	△632
現金及び現金同等物の増減額	△264
現金及び現金同等物(期末)	2,572

キャッシュ・フロー計算書のポイント

営業キャッシュ・フローについては税金等調整前純利益が前期と比較して改善したことに加えて、税金費用の還付もあり約9億2,600万円のプラスとなりました。

新規出店に伴う支出や新規事業を行うための子会社設立等の投資活動も営業キャッシュ・フロー内で賄うことができたため、キャッシュ・フローは全般的に改善することができました。

Topics

トピックス

当期は、経営効率をさらに高めるためスクラップ&ビルドを実施し、お客様のニーズに応じた複数の店舗パッケージでの出店戦略を展開してまいりました。

■新規出店

古本市場を3店舗出店のほか、古本を取り扱わない新たなパッケージ店舗である「3Bee(スリービー)」の出店、及びTSUTAYAの出店を行い、合計8店舗出店いたしました。同時に将来の収益性の向上を目指し、不採算店の閉店やリプレイス等により9店舗の閉鎖も行いました。

■既存店

取り扱い商材の見直し、新規商材の投入、またそれに伴った改装を行い、それぞれの店舗ニーズに沿った商品構成にしていくことで、収益性の改善を行ってまいりました。

特にトレーディングカードについては、専用の売り場、遊戯スペースを設けた「トレカパーク」を19店舗の店内に開設いたしました。



トレカパーク 売り場



TSUTAYA 3Bee 湘南台店



TSUTAYA 3Bee 立場店



トレカパーク 遊戯スペース